

第 62 回 高知県献血推進協議会

資 料

高知県健康政策部薬務衛生課

高知県の血液事業の概要について

全国に先がけ少子高齢化が進行している本県においては、今後、献血をお願いできる人口がますます減少していくことが想定されるため、これからの献血を担っていただく若い世代の方々を中心に、広く県民の皆様に献血への一層のご理解とご協力をいただく必要性が増している。

I 献血の状況

1. 年度別献血状況

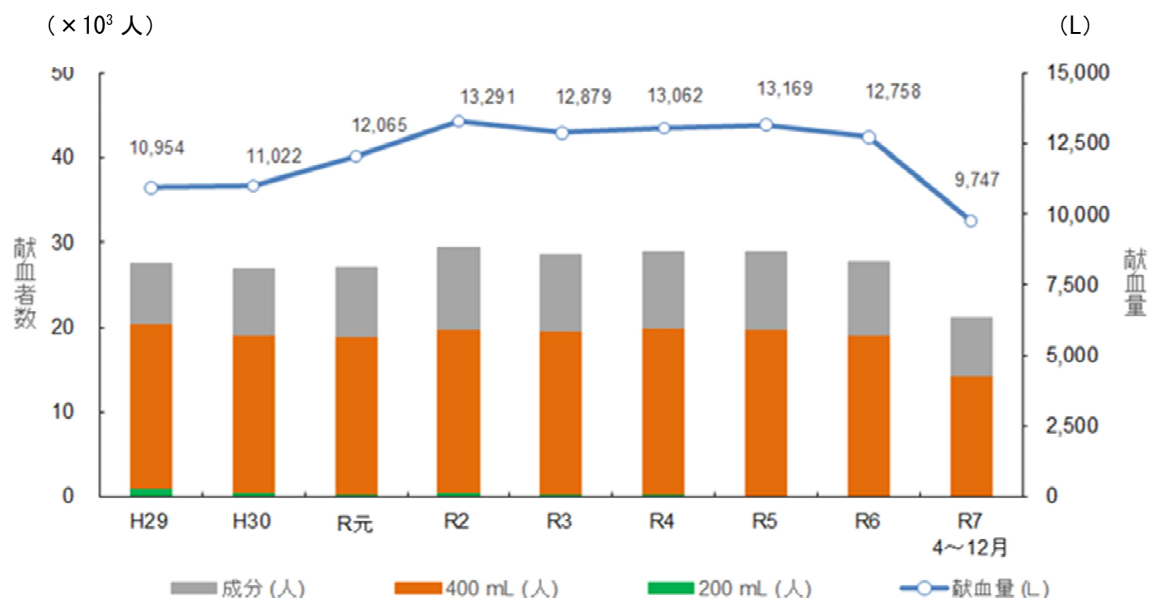
年度別献血状況を下表に、また、その推移をグラフに示した。令和7年度（令和7年4月～令和7年12月）における献血者は21,102人であり、このうち200 mL献血者は161人、400 mL献血者は14,073人、成分献血者は6,868人であった。また、献血量は9,747 Lであった。

○年度別献血状況

年度	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7 4～12月	R7年度 推計	R7年度 目標値
200 mL (人)	991	458	404	493	421	280	257	210	161	215	264
400 mL (人)	19,394	18,632	18,542	19,227	19,155	19,651	19,480	18,936	14,073	18,764	19,004
成分 (人)	7,137	7,842	8,203	9,707	9,048	8,966	9,117	8,564	6,868	9,157	8,539
計 (人)	27,522	26,932	27,149	29,427	28,624	28,897	28,854	27,710	21,102	28,136	27,807
献血量 (L)	10,954	11,022	12,065	13,291	12,879	13,062	13,169	12,758	9,747	12,996	12,499

（令和7年度推計は令和7年4月～令和7年12月分の実績から割戻しした推計値）

○県内の献血者数と献血量(グラフ)



2. 月別献血者数

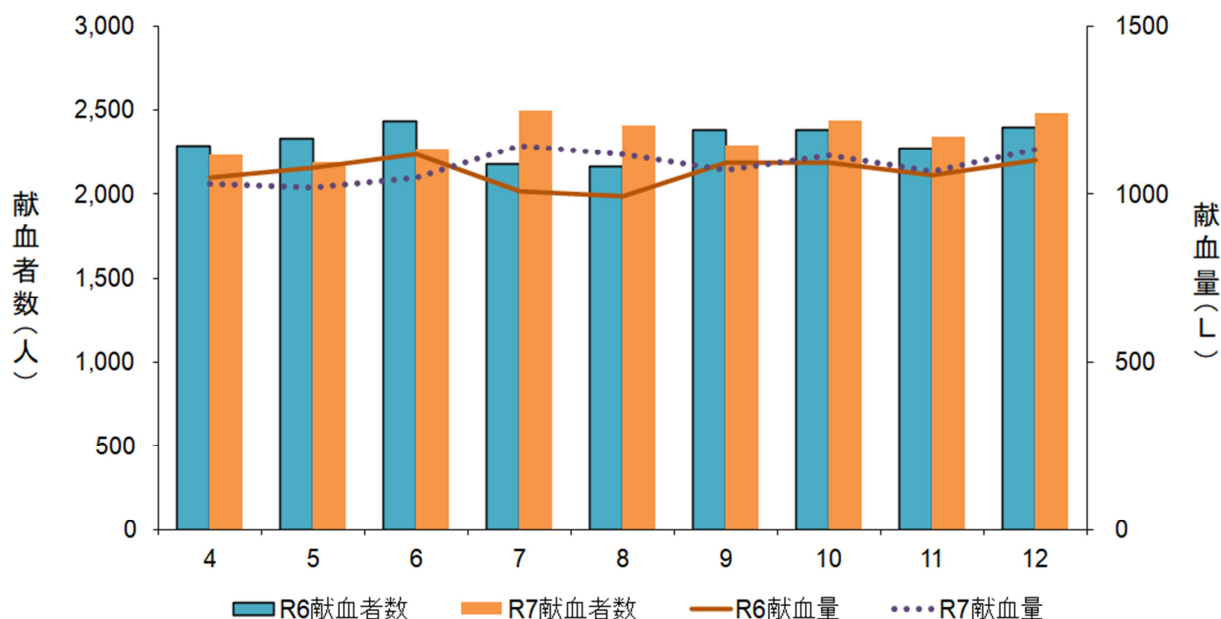
月別献血者状況を下表に、また、その推移をグラフに示した。

高知県の令和7年12月末現在の献血者数は前年同時期の101.3%、献血量は101.7%となっており、献血者数及び献血量ともに昨年度を上回っている。

○月別献血者数(令和7年4月～令和7年12月)

月	献血者数(人)							献血量(L)					
	令和7年度						令和6年度	前年増減	前年比	令和7年度	令和6年度	前年増減	前年比
	200 mL	400 mL	血漿	血小板	成分計	計	計						
4	19	1,517	528	165	693	2,229	2,289	△ 60	97.4%	1031.0	1047.9	△ 16.9	98.4%
5	12	1,458	552	161	713	2,183	2,332	△ 149	93.6%	1018.8	1076.8	△ 58.0	94.6%
6	17	1,542	521	184	705	2,264	2,432	△ 168	93.1%	1047.7	1118.1	△ 70.4	93.7%
7	21	1,702	551	217	768	2,491	2,180	311	114.3%	1145.0	1009.6	135.4	113.4%
8	17	1,517	532	337	869	2,403	2,165	238	111.0%	1118.6	995.1	123.5	112.4%
9	15	1,433	514	324	838	2,286	2,381	△ 95	96.0%	1070.1	1093.6	△ 23.5	97.9%
10	23	1,628	499	285	784	2,435	2,386	49	102.1%	1116.1	1091.2	24.9	102.3%
11	20	1,572	481	263	744	2,336	2,276	60	102.6%	1066.9	1054.4	12.5	101.2%
12	17	1,704	484	270	754	2,475	2,395	80	103.3%	1132.5	1100.7	31.8	102.9%
合計	161	14,073	4,662	2,206	6,868	21,102	20,836	266	101.3%	9,746.6	9,587.4	159.3	101.7%

○令和6年度及び令和7年度の月別(4月～12月)献血者数及び献血量(グラフ)



3. 年代別献血状況

○年代別献血者数

年代別献血者数を下表に、またその割合を次ページグラフに示した。令和7年度（令和7年4月～令和7年12月）における献血者の年代別構成では、50 から 60 代が最も多く（45.6%）、次いで40代、30代、20代、10代の順となっている。

〈令和7年度(令和7年4月～令和7年12月)〉

(単位：人)

	16～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～69歳		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
200 mL	7	31	2	35	2	22	1	15	2	44	14	147	161
400 mL	336	169	1,328	718	1,604	616	2,275	942	4,216	1,869	9,759	4,314	14,073
血漿	15	19	272	182	285	313	711	433	1,616	816	2,899	1,763	4,662
血小板	8	2	241	19	208	34	572	69	1,019	34	2,048	158	2,206
合 計	366	221	1,843	954	2,099	985	3,559	1,459	6,853	2,763	14,720	6,382	21,102

〈令和6年度(令和6年4月～令和6年12月)〉

(単位：人)

	16～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～69歳		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
200 mL	5	50	0	41	0	14	2	22	0	39	7	166	173
400 mL	330	196	1,339	698	1,616	708	2,370	978	4,096	1,828	9,751	4,408	14,159
血漿	28	18	328	229	373	337	817	430	1,715	695	3,261	1,709	4,970
血小板	10	0	172	8	175	30	442	31	648	18	1,447	87	1,534
合 計	373	264	1,839	976	2,164	1,089	3,631	1,461	6,459	2,580	14,466	6,370	20,836

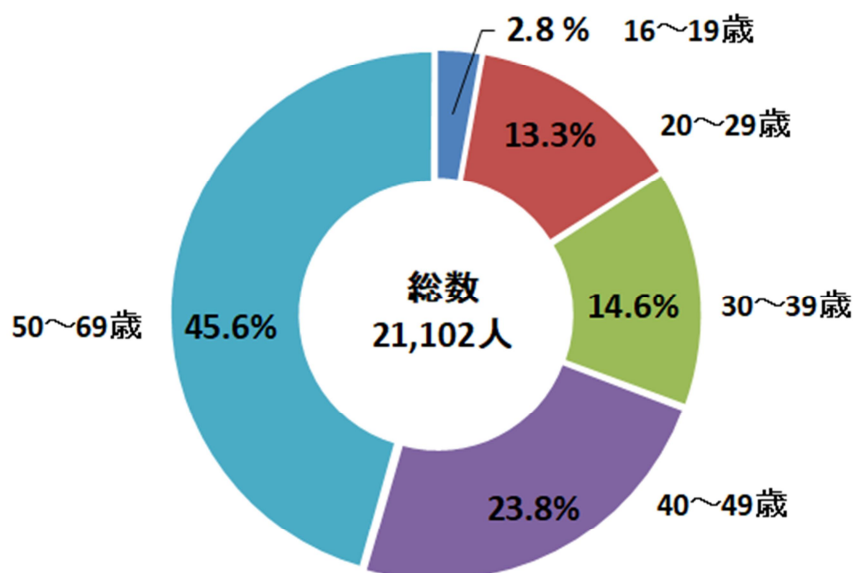
〈令和6年度(令和6年4月～令和7年3月)〉

(単位：人)

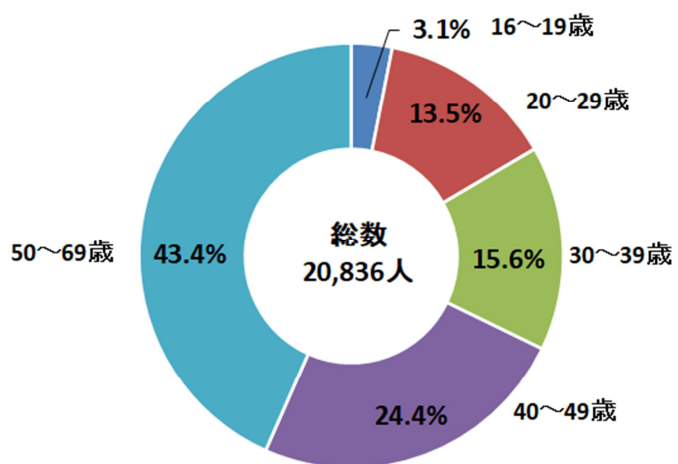
	16～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～69歳		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
200 mL	6	61	0	44	0	17	2	27	1	52	9	201	210
400 mL	388	235	1,737	895	2,142	936	3,154	1,306	5,644	2,499	13,065	5,871	18,936
血漿	33	24	417	286	495	440	1,099	548	2,285	928	4,329	2,226	6,555
血小板	14	0	221	8	216	37	569	38	883	23	1,903	106	2,009
合 計	441	320	2,375	1,233	2,853	1,430	4,824	1,919	8,813	3,502	19,306	8,404	27,710

○年代別献血者割合

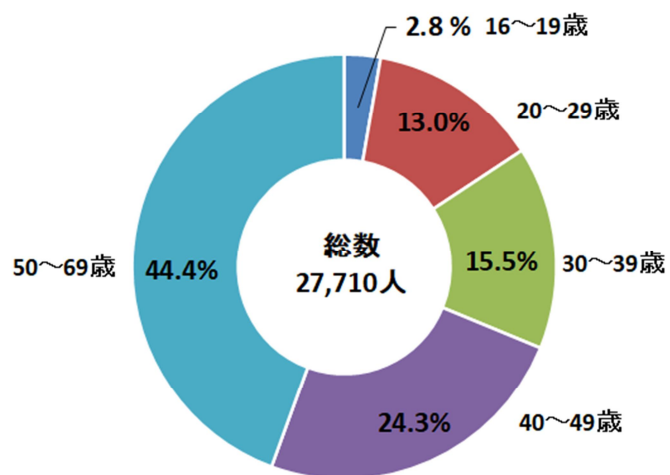
令和7年度 年代別献血者割合（令和7年4月～令和7年12月）



令和6年度 年代別献血者割合
（令和6年4月～令和6年12月）

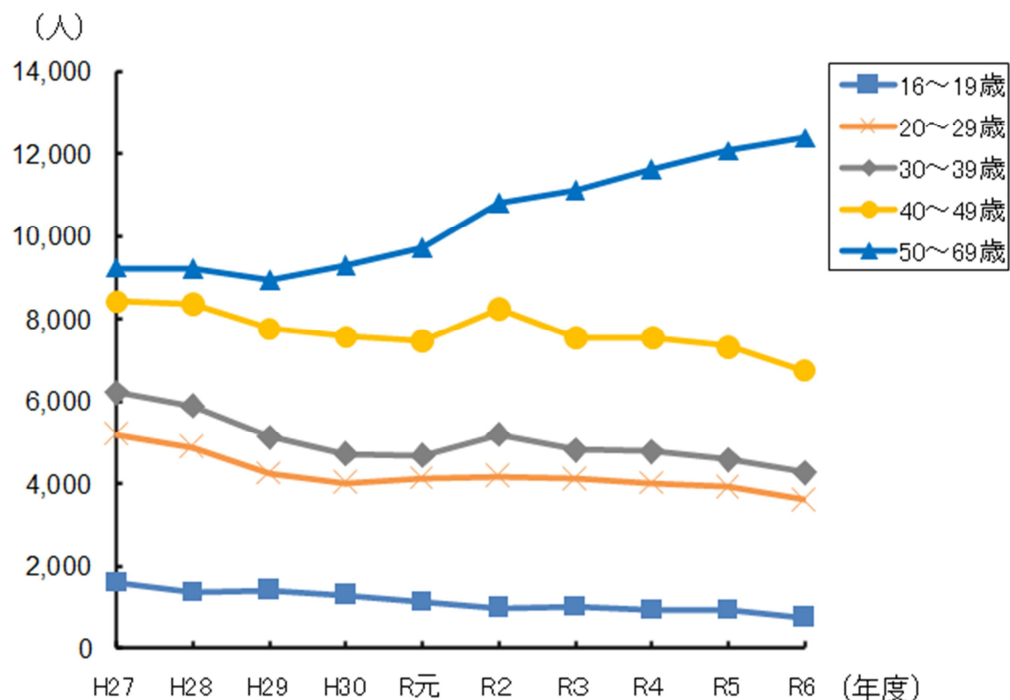


令和6年度 年代別献血者割合
（令和6年4月～令和7年3月）



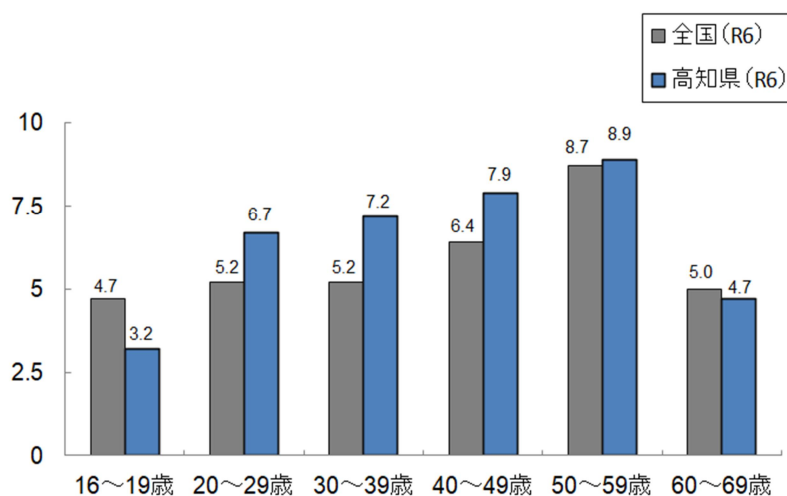
○年代別献血者数推移(平成 27 年度～令和6年度)

年齢別献血者の推移をみると、50 代から 60 代の献血者数は増加傾向にある一方で、50 代未満の各世代は、減少傾向にある。



○年代別献血率（献血者数／献血対象年齢人口）

令和 6 年度における高知県の献血率を全国と比較すると、10 代、60 代を除いて高知県が高い割合を示している。また、全体を比較すると高知県が全国よりも 0.7% 上回っている。



年代(歳)	R6献血率(%)	
	全国	高知県
16～19	4.7	3.2
20～29	5.2	6.7
30～39	5.2	7.2
40～49	6.4	7.9
50～59	8.7	8.9
60～69	5.0	4.7
全 体	6.2	6.9

出典：日本赤十字社「令和 6 年度血液事業年度報」

4. 職業別献血状況

令和7年度（令和7年4月～令和7年12月）における職業別献血者数は会社員が10,132人（48.0%）と最も多く、次いでその他、公務員、学生（高校生を除く）、高校生の順になっている。昨年同時期と比較すると、学生の献血者数が減少している。

〈令和7年度（令和7年4月～令和7年12月）〉

	公務員		会社員		学生				その他		計		小計
					高校生		その他						
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
200mL	1	11	3	45	7	24	1	17	2	50	14	147	161
400mL	2,468	742	5,069	1,666	45	27	547	350	1,630	1,529	9,759	4,314	14,073
血漿	499	195	1,578	625	1	5	87	65	734	873	2,899	1,763	4,662
血小板	335	16	1,091	55	0	0	53	7	569	80	2,048	158	2,206
合 計	3,303	964	7,741	2,391	53	56	688	439	2,935	2,532	14,720	6,382	21,102
合計	4,267		10,132		109		1,127		5,467				21,102
割合	20.2%		48.0%		0.5%		5.4%		25.9%				100.0%

〈令和6年度（令和6年4月～令和6年12月）〉

	公務員		会社員		学生				その他		計		小計
					高校生		その他						
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
200mL	0	14	2	40	5	40	0	23	0	49	7	166	173
400mL	2,484	662	4,877	1,718	69	24	537	382	1,784	1,622	9,751	4,408	14,159
血漿	583	216	1,701	645	6	0	113	75	858	773	3,261	1,709	4,970
血小板	201	1	824	32	9	0	46	3	367	51	1,447	87	1,534
合 計	3,268	893	7,404	2,435	89	64	696	483	3,009	2,495	14,466	6,370	20,836
合計	4,161		9,839		153		1,179		5,504				20,836
割合	20.0%		47.2%		0.7%		5.7%		26.4%				

〈令和6年度（令和6年4月～令和7年3月）〉

	公務員		会社員		学生				その他		計		小計
					高校生		その他						
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
200mL	0	15	3	53	6	51	0	25	0	57	9	201	210
400mL	3,399	900	6,513	2,282	93	37	638	452	2,422	2,200	13,065	5,871	18,936
血漿	773	280	2,258	841	7	1	141	103	1,150	1,001	4,329	2,226	6,555
血小板	253	1	1,076	39	12	0	62	3	500	63	1,903	106	2,009
合 計	4,425	1,196	9,850	3,215	118	89	841	583	4,072	3,321	19,306	8,404	27,710
合計	5,621		13,065		207		1,424		7,393				27,710
割合	20.3%		47.1%		0.7%		5.1%		26.7%				

5. 献血種別、施設別献血状況

令和7年度（令和7年4月～令和7年12月）における受入施設別の献血者数は献血ルームが10,856人(51.4%)、献血バスが10,246人(48.6%)であった。昨年同時期と比較すると、献血ルーム、献血バスともに献血者数が増加している。

〈令和7年度(令和7年4月～令和7年12月)〉

	献血ルーム (ハートピアやまもも)			献血バス (保有3台)			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200 mL (人)	14	147	161	0	0	0	14	147	161
400 mL (人)	2,592	1,235	3,827	7,167	3,079	10,246	9,759	4,314	14,073
血 漿 (人)	2,899	1,763	4,662	0	0	0	2,899	1,763	4,662
血小板 (人)	2,048	158	2,206	0	0	0	2,048	158	2,206
合 計 (人)	7,553	3,303	10,856	7,167	3,079	10,246	14,720	6,382	21,102
男 女 比	69.6%	30.4%	100%	69.9%	30.1%	100%	69.8%	30.2%	100%
施 設 比	35.8%	15.6%	51.4%	34.0%	14.6%	48.6%	—	—	—
延 日 数	271日(平均40.1人/日)			254日(平均40.3人/日)			525日(平均40.2人/日)		

〈令和6年度(令和6年4月～令和6年12月)〉

	献血ルーム (ハートピアやまもも)			献血バス (保有3台)			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200 mL (人)	7	166	173	0	0	0	7	166	173
400 mL (人)	2,767	1,365	4,132	6,984	3,043	10,027	9,751	4,408	14,159
血 漿 (人)	3,261	1,709	4,970	0	0	0	3,261	1,709	4,970
血小板 (人)	1,447	87	1,534	0	0	0	1,447	87	1,534
合 計 (人)	7,482	3,327	10,809	6,984	3,043	10,027	14,466	6,370	20,836
男 女 比	69.2%	30.8%	100%	69.7%	30.3%	100%	69.4%	30.6%	100%
施 設 比	35.9%	16.0%	51.9%	33.5%	14.6%	48.1%	—	—	—
延 日 数	269日(平均40.2人/日)			257日(平均39.0人/日)			526日(平均 39.6人/日)		

〈令和6年度(令和6年4月～令和7年3月)〉

	献血ルーム (ハートピアやまもも)			献血バス (保有3台)			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200 mL (人)	9	201	210	0	0	0	9	201	210
400 mL (人)	3,718	1,827	5,545	9,347	4,044	13,391	13,065	5,871	18,936
血 漿 (人)	4,329	2,226	6,555	0	0	0	4,329	2,226	6,555
血小板 (人)	1,903	106	2,009	0	0	0	1,903	106	2,009
合 計 (人)	9,959	4,360	14,319	9,347	4,044	13,391	19,306	8,404	27,710
男 女 比	69.6%	30.4%	100%	69.8%	30.2%	100%	69.7%	30.3%	100%
施 設 比	35.9%	15.7%	51.7%	33.7%	14.6%	48.3%	—	—	—
延 日 数	357日(平均40.1人/日)			346日(平均38.7人/日)			703日(平均39.4人/日)		

6. 献血不適格者の状況

令和7年度（令和7年4月～令和7年12月）に献血を申し込んだ22,873人のうち、献血ができなかった者は1,771人で、申込者のうち7.7%を占めた。

昨年同時期と比較すると、献血申込者のうち献血ができなかった者の割合が増加している。

〈令和7年度(令和7年4月～令和7年12月)〉

		献血ができなかった者							献血者数	
		申込者数								
		比重不足			その他		計		人数	構成比 (%)
	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)
男 (人)	200mL	15	0	0.0	1	6.7	1	6.7	14	93.3
	400mL	10,327	105	1.0	463	4.5	568	5.5	9,759	94.5
	血漿	2,991	25	0.8	67	2.2	92	3.1	2,899	96.9
	血小板	2,154	15	0.7	91	4.2	106	4.9	2,048	95.1
	計	15,487	145	0.9	622	4.0	767	5.0	14,720	95.0
女 (人)	200mL	183	10	5.5	26	14.2	36	19.7	147	80.3
	400mL	5,121	493	9.6	314	6.1	807	15.8	4,314	84.2
	血漿	1,876	60	3.2	53	2.8	113	6.0	1,763	94.0
	血小板	206	27	13.1	21	10.2	48	23.3	158	76.7
	計	7,386	590	8.0	414	5.6	1,004	13.6	6,382	86.4
合計 (人)	200mL	198	10	5.1	27	13.6	37	18.7	161	81.3
	400mL	15,448	598	3.9	777	5.0	1,375	8.9	14,073	91.1
	血漿	4,867	85	1.7	120	2.5	205	4.2	4,662	95.8
	血小板	2,360	42	1.8	112	4.7	154	6.5	2,206	93.5
	計	22,873	735	3.2	1,036	4.5	1,771	7.7	21,102	92.3

〈令和6年度(令和6年4月～令和6年12月)〉

		献血ができなかった者						献血者数		
		申込者数		比重不足		その他				計
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数
男 （人）	200mL	13	0	0.0%	6	46.2%	6	46.2%	7	53.8%
	400mL	10,215	86	0.8%	378	3.7%	464	4.5%	9,751	95.5%
	血漿	3,369	34	1.0%	74	2.2%	108	3.2%	3,261	96.8%
	血小板	1,539	22	1.4%	70	4.5%	92	6.0%	1,447	94.0%
	計	15,136	142	0.9%	528	3.5%	670	4.4%	14,466	95.6%
女 （人）	200mL	202	10	5.0%	26	12.9%	36	17.8%	166	82.2%
	400mL	5,129	418	8.1%	303	5.9%	721	14.1%	4,408	85.9%
	血漿	1,858	95	5.1%	54	2.9%	149	8.0%	1,709	92.0%
	血小板	104	13	12.5%	4	3.8%	17	16.3%	87	83.7%
	計	7,293	536	7.3%	387	5.3%	923	12.7%	6,370	87.3%
合計 （人）	200mL	215	10	4.7%	32	14.9%	42	19.5%	173	80.5%
	400mL	15,344	504	3.3%	681	4.4%	1,185	7.7%	14,159	92.3%
	血漿	5,227	129	2.5%	128	2.4%	257	4.9%	4,970	95.1%
	血小板	1,643	35	2.1%	74	4.5%	109	6.6%	1,534	93.4%
	計	22,429	678	3.0%	915	4.1%	1,593	7.1%	20,836	92.9%

〈令和6年度(令和6年4月～令和7年3月)〉

		申込者数	献血ができなかった者						献血者数	
			比重不足		その他		計			
			人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)
男 (人)	200mL	15	0	0.0	6	40.0	6	40.0	9	60.0
	400mL	13,739	138	1.0	536	3.9	674	4.9	13,065	95.1
	血漿	4,462	42	0.9	91	2.0	133	3.0	4,329	97.0
	血小板	2,018	24	1.2	91	4.5	115	5.7	1,903	94.3
	計	20,234	204	1.0	724	3.6	928	4.6	19,306	95.4
女 (人)	200mL	248	11	4.4	36	14.5	47	19.0	201	81.0
	400mL	6,876	622	9.0	383	5.6	1,005	14.6	5,871	85.4
	血漿	2,422	117	4.8	79	3.3	196	8.1	2,226	91.9
	血小板	132	21	15.9	5	3.8	26	19.7	106	80.3
	計	9,678	771	8.0	503	5.2	1,274	13.2	8,404	86.8
合計 (人)	200mL	263	11	4.2	42	16.0	53	20.2	210	79.8
	400mL	20,615	760	3.7	919	4.5	1,679	8.1	18,936	91.9
	血漿	6,884	159	2.3	170	2.5	329	4.8	6,555	95.2
	血小板	2,150	45	2.1	96	4.5	141	6.6	2,009	93.4
	計	29,912	975	3.3	1,227	4.1	2,202	7.4	27,710	92.6

Ⅱ 献血推進への取組み(令和7年度)

1. 広報活動

献血の重要性、必要性について広く県民の皆様にご理解とご協力をいただくために、市町村や高知県赤十字血液センター（以下、血液センター）など関係団体との連携により、各種キャンペーンの開催やポスター等の配布、また、各報道機関の活用等により、献血に関する知識の普及と啓発に努めている。

＜啓発資材等の配布＞

(1) 献血啓発用ポケットティッシュ

街頭での啓発活動時や献血協力者に対して配布



〈ポケットティッシュデザイン〉

(2) 血液事業の現状 令和7年度

令和6年度実績や血液事業の沿革などを掲載した書類を作成し、ホームページで公開

(3) その他啓発資材

- ・「はたちの献血キャンペーン」啓発イベントにて、各種資材を来場者や献血協力者に配布



2. 「愛の血液助け合い運動」月間(7月1日から7月 31 日)

(1) 関係資料



「愛の血液助け合い」キャンペーンポスター(厚生労働省作成)

【配布先】市町村、福祉保健所、県税事務所、土木事務所、警察署、私立高校、高知市教育委員会、県教育委員会(公立高校への掲示依頼)、県内大学・専門学校など

(2) 第 61 回献血運動推進全国大会

＜日程、場所＞

- ・令和 7 年 7 月 16 日(水) 宮城県(仙台市 仙台サンプラザホール)

＜内容＞

献血推進運動に積極的に協力し、功労のあった団体等に厚生労働大臣から表彰状及び感謝状が贈呈された。

なお、高知県では以下の団体及び個人が受賞。

- ・厚生労働大臣表彰状：須崎ライオンズクラブ
- ・厚生労働大臣感謝状：高知市神田事業主協会

(3) 愛の血液助け合い運動イベント

＜日程、場所＞

- ・令和 7 年 7 月 15 日(火) 総合あんしんセンター
- ・令和 7 年 7 月 23 日(水) 高知市役所

＜内容＞

- ・献血に関するパネル展示
- ・キャンペーンオリジナル記念品の配布

(4) 愛の血液助け合い運動月間献血キャンペーン(サマーキャンペーン)

＜日程、場所＞

- ①令和7年7月20日(日) イオンモール高知(中・高校生ボランティア23名)
 - ②令和7年8月30日(土) イオンモール高知
 - ③令和7年9月21日(日) イオンモール高知
- ※②及び③は高知県学生献血クロス倶楽部の主催

＜内容＞

- ・学生ボランティアによる献血の呼びかけ
- ・キャンペーンオリジナル記念品の配布
- ・来場者アンケートの実施 等

(5) 令和7年度献血功労者表彰式

＜日程、場所＞

- ・令和7年10月17日(金) 高知県庁2階 第二応接室

＜内容＞

第61回献血運動推進全国大会における厚生労働大臣表彰・感謝状の伝達贈呈、並びに献血の推進に積極的に協力し、他の模範となる実績を示した以下の団体に対し、高知県知事感謝状の表彰を行った。

- ・厚生労働大臣表彰状：須崎ライオンズクラブ
- ・厚生労働大臣感謝状：高知市神田事業主協会
- ・高知県知事感謝状：有限会社 竹村総合建設
須崎市赤十字奉仕団



3. はたちの献血キャンペーン（1月1日～2月28日）

（1）関係資料



「はたちの献血」キャンペーンポスター（厚生労働省作成）

【配布先】市町村、福祉保健所、県税事務所、土木事務所、警察署、私立高校、高知市教育委員会、県教育委員会（公立高校への掲示依頼）、県内大学・専門学校など

（2）啓発イベントの開催

県内学生にボランティアとして参加いただき、県赤十字血液センター1日所長を任命する他、学生によるステージパフォーマンスや献血の啓発活動（呼びかけ）等、下記の内容でイベントを開催した。

<イベント名>

「誰かの今をつないでいく。はたちの献血」キャンペーンイベント

<日程、場所>

・令和8年1月12日（月・祝） イオンモール高知

<内容>

・ステージパフォーマンス：中・高校生 76 名参加

【参加校】岡豊高校、高知東高校、土佐塾中・高校、高知中央高校、須崎総合高校、

・来場者への献血の呼びかけ：中・高校生 21 名参加

【参加中・高校】土佐中・高校、土佐女子高校、土佐塾中・高校、学芸高校

※中・高校生のほか、高知県学生献血クロス倶楽部の大学生（6名）も参加

・イベント会場内ブース

献血広報コーナー、献血疑似体験コーナー、キッズブース（ぬりえ等）、

アンケートブース、骨髄バンクドナー登録ブース

・高知県学生献血クロス倶楽部の活動紹介（ステージ）

・献血啓発動画放映



（オープニングセレモニー）



（献血の呼びかけ）



（ステージイベント）

＜来場者アンケートの結果（一部抜粋）＞

○回答者属性

（単位：人）

15 歳以下	16～19 歳	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代以上	無回答	合計
23	27	28	32	58	37	27	20	1	253

○イベント来場のきっかけ

（単位：人）

たまたま・通りすがり	広告・掲示物を見て	知人等から声をかけられて	その他(※)	無回答	合計
134	27	41	46	5	253

※「その他」の内容：イベントに家族が参加するから（本人を含む） 等

○献血経験の有無

（単位：人）

ある	ない	献血可能対象でない	無回答	合計
120	74	58	1	253

○イベントをきっかけに献血してみようと思ったか

（単位：人）

思う	思わない	元々している	無回答	合計
95	86	62	10	253

○イベントをきっかけに献血してみようと思った理由（自由回答）

- ・社会への貢献、役に立ちたい、助けたい、命をつなぎたいと思ったから（9名）
- ・興味があった、元々やってみたい、200ml 献血ならできる、と思っていた（5名）
- ・献血の知識や大切さ、必要としている人がいることを知ったから（4名）
- ・久しぶりにしてみようと思ったから（2名）等

○献血をしてみようと思わない理由（自由回答）

- ・注射の針、血が怖い、苦手（6名）
- ・貧血、病弱、服薬中のため（3名）
- ・年齢の問題、献血可能対象ではない（2名）

○献血に行った、または関心をもったきっかけ（複数回答）

テレビ・新聞で呼びかけを聞いて	知人からの声かけ	イベントやポスター等を見て	献血出前講座の受講	献血イベントで呼びかけを聞いて	その他(※)	行ったことがない・無関心	無回答	合計
37	39	31	30	44	30	36	17	264

※「その他」の内容：部活動、ボランティア活動、学校に献血バスが来ていた、家族が献血をしていた 等

○ラブラッドの認知状況

（単位：人）

知っていた	今回のイベントで知った	知らない	無回答	合計
55	54	125	19	253

○献血のイメージ（自由回答）

- ・人の役に立つ、人助け、ボランティア（11名）
- ・針が痛そう、怖い（3名）
- ・拘束時間が長い（2名）
- ・手軽さ、血液検査ができる（2名）等

○イベントに関する感想（自由回答）

- ・献血啓発の良い機会、楽しかった、学生の発表もあり関心をもてた（16名）
- ・社会貢献として献血に行ってみたい、演奏等のイベントが楽しくまた見たい（7名）
- ・家族に献血を勧めたい、対象年齢になれば献血したい（3名）等

4. その他キャンペーン

全国学生クリスマスキャンペーン

<日程、場所>

- ・令和7年12月7日（日） イオンモール高知
- ・令和7年12月14日（日） イオンモール高知
- ※両日ともに高知県学生献血クロス倶楽部の主催

<内容>

- ・サンタクロースの衣装を着用し献血の呼びかけ
- ・キャンペーンオリジナル記念品の配布
- ・来場者アンケートの実施 等

5. 若年層を対象とした普及啓発

（1）高校生を対象とした啓発

下記通知文書等を県内高等学校へ発出し、献血の普及啓発を行った。

- ・「献血出前講座の実施について（依頼）」
令和7年12月8日付け7高薬衛第1220号・高血献第363号の2
高知県健康政策部薬務衛生課長・高知県赤十字血液センター献血推進課長連名通知

（2）小・中・高校生向け献血啓発資材の配布

厚生労働省及び日本赤十字社より、各学校に啓発冊子等を配布

- ・小学生向け（令和7年度第4学年対象）
献血啓発冊子「みんなで学ぼう 血液のこと」
- ・中学生向け
献血への理解を促すポスター
献血啓発テキスト（令和7年度第2学年対象）
- ・高校生向け（令和7年度第3学年対象）
献血啓発テキスト「けんけつ HOP STEP JUMP」

(3) 献血出前講座等の開催

献血可能年齢以前の早期から献血へ興味をもってもらうため、主に小、中、高等学校等の生徒を対象として、高知県赤十字血液センター職員による献血出前講座を開催し、献血に関する正しい知識の普及啓発を行った。

【出前講座の内容】

- ・座学「血液と献血について」
- ・献血バスの見学 等

【令和7年度（4月～3月3日時点）開催実績（令和6年度実績）】

- ・小学校（児童クラブ含む）： 4校 延べ358名（令和6年度：5校 延べ353名）
- ・中、高等学校、専門学校： 10校 延べ367名（令和6年度：6校 延べ312名）
- ・大学： 1校 延べ110名（令和6年度：1校 延べ110名）
- ・その他（新採職員研修等）： 8回 延べ293名（令和6年度：9回 延べ317名）

Ⅲ 血液製剤の適正使用について

高知県合同輸血療法委員会の開催

県内医療機関の血液製剤の使用状況を分析・評価し、情報を共有することにより、血液製剤の適正使用の推進を図ることを目的に開催。

<日程、場所>

- ・令和7年9月11日（木） Zoom ウェビナーによるオンライン開催

<協議事項>

- ・廃棄血・血液製剤の使用状況について
- ・血液製剤の院内備蓄量について
- ・高知県における血液製剤使用実態等について